



志布志高校書道部のパフォーマンス披露

令和7年3月30日に、志布志駅多目的イベント広場で、JR志布志駅100周年記念イベントが開催され、志布志高校書道部が書道パフォーマンスを披露してくれました。100周年を記念した力強い作品と演技に会場は大きな拍手が起こり、記念イベントを盛り上げてくれました。

また、元気な活動により、現在の志布志高校を大いにPRしてくれました。参加された書道部の皆さんご苦勞様でした。



事務局紹介

- 松蔭会本部
会長 樺山 弘昭
〒899-1710
鹿児島県志布志市志布志町安楽178
志布志高校内
☎099-472-0200
- 東京松蔭会
会長 又木 清嗣
東京都大田区
☎090-9976-8595
- 関西松蔭会
会長 佐藤 憲治
大阪市旭区大宮
☎06-69951-3193
- 福岡松蔭会
会長 堂園 勝郎
福岡市西区
☎092-891-6155
- 宮崎松蔭会
会長 中村 健一郎
宮崎市永楽町
☎0985-28-0877
- 串間松蔭会
井手 明人
串間市寺里
☎0987-72-3457
- 鹿児島松蔭会
会長 場集田 稔
鹿児島市桜ヶ丘
☎099-265-2287
- 鹿屋松蔭会
会長 平田 辰雄
鹿屋市旭原町
☎0994-41-7771



■関西松蔭会総会開催

令和6年6月2日(日)大阪市中央区天満橋の大阪キャッスルホテル3階錦城閣において第12回の関西松蔭会が開催されました。当日は、31名の参加で、松蔭会本部からは、榊山会長と松崎校長が出席しました。

関西松蔭会の佐藤会長からは、5年振りの開催を盛大に開催することができ、今後も関西らしく「集って楽しい同総会」を目指して取り組んでいくとのあいさつがあり、その後、岩崎事務局長の進行による抽選会やラオケ大会もあり大変盛り上がりました。関西志布志会のますますの発展を祈念いたします。



■鹿児島松蔭会の総会開催

令和6年6月29日に鹿児島市ホテルレクストイン鹿児島で、鹿児島松蔭会の総会が開催され、本部からは、久徳副会長・又木監事・松崎校長が参加しました。当日は、47名の参加で、鹿児島松蔭会の場集田会長のあいさつの後、会員の紹介や抽選会で盛り上がりました。鹿児島松蔭会のますますの発展を祈念いたします。



■東京松蔭会の総会開催

7月6日に東京都銀座で、東京松蔭会の総会が開催され、本部からは、榊山会長と松崎校長が参加しました。当日は、46名の参加で、総会では、中塚優会長が勇退され、又木清嗣さん(昭和63年卒)が新会長に選出されました。中塚会長におかれましては、これまで長い間の会長職ご苦労様でした。懇親会では、自己紹介や抽選会・じゃんけん大会で楽しいひとときとなりました。東京松蔭会のますますの発展を祈念いたします。



■志布志高校同窓会・松蔭会本部総会開催

令和6年度の松蔭会本部総会が令和6年8月3日(土)に開催されました。午前10時30分から志布志高校英魂碑前で慰霊祭神事を開催し、歴代の方の遺徳をしのび、亡き先輩方のご冥福をお祈りしました。

午後3時から、国民宿舎ボルベリアダグリで約50名参加の中、総会を開催し、その後の懇親会で交流を深めました。全国の会員の皆様の本部総会への出席をお待ちしています。



■「海老原喜之助からのメッセージ映像」公開しました。

松蔭会では、令和6年9月10日から志布志市文化会館で開催された海老原喜之助生誕120周年記念作品展にあわせて海老原喜之助からのメッセージの映像を制作しました。海老原喜之助氏は、旧制志布志中学校卒業で、大正末期から昭和にかけて活躍した洋画家です。今回は、生誕120周年を記念した作品展が、開催され、実孫の海老原あかね氏のインタビューをお願いし画伯の紹介映像を作成しましたので、ぜひご覧ください。



海老原喜之助 曲馬



海老原あかね氏
インタビュー映像

■第2回松蔭会ゴルフコンペ開催

令和6年11月15日（金）に大隅カントリークラブで第2回の松蔭会ゴルフコンペが開催されました。当日は、5組19人の参加で、和気あいあいと楽しくプレーを行いました。優勝は岡留修さん、準優勝は白山正浩さん、3位は牧之瀬幸夫さん、ベストクロスは、毛野学さんでした。参加された皆さんご苦労様でした。

ゴルフコンペ参加者の皆さん（ ）内は卒業年です。

- | | | | | |
|----|-----------|-----------|----------|-----------|
| 1組 | 上村雅彦（55） | 白山正浩（59） | 福留利郎（H4） | 坂元信明（H4） |
| 2組 | 岡留修（46） | 牧之瀬幸夫（46） | 福沢正生（54） | 藤後太平次（53） |
| 3組 | 武石裕二（52） | 束前雅之（62） | 毛野学（62） | 下戸誠司（H5） |
| 4組 | 野村不二生（48） | 田中加恵子（48） | 宮路正博（48） | 坂元昇平（48） |
| 5組 | 馬場史治（51） | 馬場晴美（58） | 野村幸史（51） | |



1組



2組



3組



4組



5組



開会式



ナイスショット



各賞記念盾



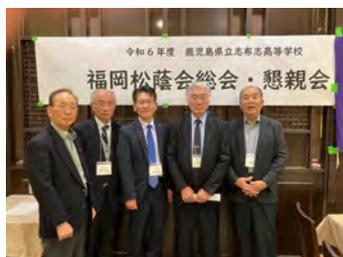
牧之瀬・岡留・白山さん



毛野さん

■福岡松蔭会総会開催

令和6年11月23日（土）に、福岡市博多区博多駅近く梅蘭KITTE博多店において、福岡松蔭会の総会が開催されました。総会は、5年振りの開催となり、16名の参加で盛大に開催されました。総会では、役員改選もあり、会長は、堂園勝郎氏から伊崎俊秋氏に引き継がれました。松蔭会本部からは、榊山会長と大倉先生が出席し交流を深めることができました。福岡松蔭会のますますの盛会をご祈念いたします。



■鹿屋松蔭会総会開催

令和7年2月1日(土)に、鹿屋市北田町の千成本店で、鹿屋松蔭会の総会が開催されました。総会は、20名の参加で盛大に開催され、平田会長のあいさつの後協議がなされ、松蔭会本部からは、久徳副会長・上村副会長・松崎校長が出席し交流を深めることができました。鹿屋松蔭会のますますの盛会をご祈念いたします。



■OB 講演会開催

令和7年2月21日に松蔭会 OB 講演会を開催しました。今回の講師は、昭和53年卒の天野正宏さん(宮崎大学医学部皮膚科教授・医学科長)で、「医療系のプロフェッショナルを目指そう」という演題で、ご自身の医学部に入学するまでの話や宮崎大学医学部皮膚科の最新医療について現場のお話があり、講演の最後は、「大学入学はゴールではない。それぞれ社会の役割を担う人間になってほしい。」と生徒達にエールを送りました。



■松蔭会への入会式開催

令和7年3月に志布志高校を卒業する3年生 85名の松蔭会入会式が、令和7年2月28日に開催されました。当日は、松蔭会会長の歓迎のあいさつの後、卒業生代表者から新入会員の宣言がありました。また、記念品の贈呈や松蔭会特別表彰も行われました。卒業する皆さんの輝く未来を応援します。



■卒業式開催 85人が卒業

令和7年3月3日(月)に、第77回卒業式が行われました。担任により卒業生一人ひとりの名前が読み上げられ、代表生徒に卒業証書が授与されました。その後は、学校長式辞、県教育委員会告示、PTA会長祝辞が続き、卒業生へお祝いの言葉が贈られました。卒業おめでとう!



■令和7年度入学式挙行 新たに71人が入学しました。

令和7年4月8日に鹿児島県立志布志高等学校の入学式が挙行されました。当日は、入学許可を受け新入生代表の宣誓があり、在校生有志が校歌を歌って新入生を歓迎しました。新入学生は、1組35名、2組36名の合計71人の入学生となりました。新入生の活躍・成長を祈念いたします。



■令和7年度総会は、令和7年8月2日（土）に開催

松蔭会役員会を5月2日に開催し、総会の件等について協議をし、令和7年度の総会については、以下のとおり決定しましたので、会員の皆様におかれましては、繰り合わせの出席をお待ちしています。

なお、今年度は、当番期として昭和60年卒の皆さんに総会の準備をしていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

～～ 8月2日（土）の詳細日程 ～～	
○慰霊祭	場 所 志布志高校内（慰霊碑前） 慰霊祭 10時30分～（受付10時）
○総 会	場 所 ボルベリアダグリ 総 会 14時30分～（受付14時）
○懇親会	場 所 ボルベリアダグリ 開 宴 16時～（受付15時30分）



■各支部の総会も計画されています

6月1日（日）関西松蔭会 / 6月29日（土）鹿児島松蔭会 / 7月6日（土）東京松蔭会

■松蔭会役員名簿

役 職	氏 名	地 域	摘 要
会 長	樺山 弘昭	有明地域代表	昭和53年第30回卒
副会長	久徳 博文	大崎地域代表	昭和49年第26回卒
//	上原 登	松山地域代表	昭和50年第27回卒
//	内村 くみ子	女性代表	昭和50年第27回卒
//	木村 裕子	女性代表	昭和50年第27回卒
//	二見 いすず	女性代表	昭和50年第27回卒
//	武石 裕二	志布志地域代表	昭和52年第29回卒
//	上村 雅彦	大崎地域代表	昭和55年第32回卒
監 事	又木 隆	志布志地域代表	昭和48年第25回卒
監 事	坂元 健二	志布志地域代表	昭和51年第28回卒
当番期	児玉 雅史	志布志地域代表	昭和60年第37回卒
//	富岡 裕	志布志地域代表	//
//	村山 睦	志布志地域代表	//

役 職	氏 名	摘 要
校 長	渡邊 恵尋	令和7年度から
教 頭	立和名 猛	令和6年度から
事務長	木原 嘉孝	令和7年度から
事務局	大倉 史子	令和4年度から
事務局	向段 武志	令和4年度から
事務局	前田 卓	平成7年度から



令和7年5月の役員会

■松蔭会 LINE（ライン）公式アカウント

松蔭会 LINE（ライン）公式アカウント携帯スマホに情報が送信されてくる「LINE 公式アカウント」のサービスを始めました。身近な情報を定期的に配信することで会員から親しまれる松蔭会を目指します。QRコードを読み込んで「ともだち登録」お願いします。

松蔭会ホームページ
<https://shouinkai.com>



■当番期を終えて

令和6年度 当番期事務局
藤後 広幸（昭和59年卒）



今年度、昭和59年卒同窓生として令和6年度松蔭会総会行事の当番を担当させていただきました。

今日まで先輩方が脈々と受け継いできた歴史と伝統のある松蔭会総会の開催に携わる機会をいただき、また、大先輩である本会役員の皆様に数々のご教示を賜りましたことに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

あの猛威を振るった新型コロナウイルスがようやく終息に向かい、久しく開催できなかった慰霊祭、総会、懇親会のすべての行事を滞りなく開催することができました。

前年度、引継ぎを受けて以降、総会当日までの間、私ども当番期事務局では、同じ職場にいる北野保君が中心となり準備を行ってまいりました。

総会当日も同級生をはじめとするメンバー7名が参加して受付や会費の徴収など行ったほか、地元青少年の和太鼓チーム、原田和太鼓童・翔の皆さん19名にオープニング出演していただき、盛り上げていただきました。

総会では懐かしい校歌斉唱に当時の思いを馳せるとともに、諸先輩方の母校に対する熱い思いに圧倒され、ただただ感心するばかりでした。

一つ気がかりなのは、近況報告で校長先生から新入生激減、2クラス規模になったとの報告があったことです。

少子化による生徒数の減のほかに近隣の私立高校への流出も影響しているようです。学校運営に携わるスタッフの皆様はもちろんですが、私ども同窓生もそれぞれの立場で何ができるか考えて、生徒数減少に歯止めをかけたいものです。

松蔭会の役員の皆様をはじめ志布志高校の先生方の多大なご協力により無事、当番期の役目を終えることができました。

本当にありがとうございました。

結びに、来年度の当番期の皆様には、懇親会をはじめとする松蔭会の総会行事が本年度以上に盛大に開催されることを心からご祈念申し上げます。



■ 昨年の総会当番期引継ぎ

■「志」インタビュー

令和7年度 当番期事務局
児玉 雅史（昭和60年卒）



Q 出身地、お名前、卒業年をお聞かせください？

A 志布志市志布志中出身の児玉雅史と申します。昭和60年卒業です。

Q 卒業生は、何人くらいだったのでしょうか？

A 久しぶりに卒業アルバムを開いて確認したところ、6クラスで268名の生徒がいました。

Q 高校時代の思い出をお聞かせください。

A 毎年生徒総会で、「修学旅行の実施」が議題として出され、「1年生と2年生」が賛成、「3年生」が反対で、賛成多数で可決されていましたが、実施されることはありませんでした。

Q 同窓会などはありますか？

A 最後に開催したのが2015年です。その時に次回開催を2020年としていたのですが、コロナ禍で開催を見送りました。それまでは、定期的開催していたので、今年の総会を機に、来年開催できるようみんなと一緒に取組みたいと思います。同窓会は、忘れていた当時のエピソードを思い出したりして盛り上げられるので、楽しめます。

Q 現在のお仕事は？

A 志布志市役所に勤務しています。教育総務課で、市内の小中学校の運営が円滑に行われるよう後方支援的な仕事をしています。勉強嫌いの私でしたが、今の子どもたちには、勉強も頑張ってもらってほしいと願っています。

Q 目標がありましたらお聞かせください。

A 登山が趣味で、日本百名山完全制覇を目指しています。残り43座をぼちぼち頑張ります。

Q 大事にされていることがありましたら？

A 子育てのときも含めて、3つのことを大切にしています。1つ目は「健康であること」、2つ目は「朗らかであること」、その2つができれば3つ目は「正々堂々と物事に取り組むこと」です。

Q 現役高校生にメッセージをお願いします。

A 人生を20年単位で区切って見たときに、「0歳～20歳」、「20歳～40歳」、「40歳～60歳」、「60歳～80歳」・・・と、客観的な時間は同じなのに、体感時間は段々と短くなります。58年間生きて来て思うことは「人生意外と短いな」でした。後悔ないように生きるための秘訣は「今を全力で生きる」ことだと気付いていますが、常に全力だと疲れてしまいます。それぞれの目的に向かって、適度に息抜きをしながら全力で生き抜いてください。

■ごあいさつ

志布志高校学校長
渡邊 恵尋



薫風の候、同窓生の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この春の人事異動で着任しました校長の渡邊恵尋です。どうぞよろしくお願ひいたします。

平素は母校の発展にご尽力賜り、厚く御礼申し上げます。この度、「同窓会だより」を刊行するに当たり一言ご挨拶申し上げます。

新緑が目鮮やかな季節を迎え、母校鹿児島県立志布志高等学校では、生徒たちが新たな希望を胸に、日々の学習活動に励んでおります。

新入学した1年生71名もだいぶ高校生活になれ順調なスタートが切れているのではと思われます。そして、今年度から新校舎の建設がいよいよ始まりましたことを、同窓生の皆様にご報告させていただきます。

旧校舎に代わり、未来の学びの場となる新校舎の建設は、本校にとって大きな喜びであり、新たな歴史の幕開けとなります。最新の教育設備を備え、多様な学習スタイルに対応できる柔軟な空間設計となる予定です。生徒たちがより快適で安全な環境で学び、豊かな人間性を育むことができるよう、教職員一同、心を新たに組み立ててまいります。

地域の発展という観点からは、東九州自動車道 都城志布志道路の完成が、地域間のアクセスを向上させ、観光振興や産業の活性化に貢献しています。これにより、母校の生徒たちが県内外の多様な文化や価値観に触れる機会が増え、将来の選択肢を広げる一助となることを期待されます。

新校舎の建設という大きな変革期を迎える今、志布志高校は「地域を愛し、未来を拓く人材の育成」という教育目標をより一層明確に掲げ、教育活動を推進してまいります。新しい学び舎で、生徒たちが主体的に学び、多様な価値観を尊重し、地域社会に貢献する精神を育むことができるよう、教職員一同、精一杯努めてまいります。

同窓生の皆様は、それぞれの時代にこの学び舎で青春時代を過ごされ、社会の様々な分野でご活躍されています。新しく生まれ変わる母校の姿は、皆様にとっても感慨深いものがあるかと存じます。今後とも、同窓会活動を通じて、新校舎の建設状況を見守っていただき、未来を担う生徒たちへの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この「同窓会だより」が、同窓生の皆様にとって母校の新たな歩みを知り、共に未来を語り合うきっかけとなれば幸いです。そして、新しくなる学び舎が、地域の発展と共に、未来への希望に満ちた場所となることを信じております。

結びに、松蔭会の益々の発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

■魅力ある学校へ向けて

松蔭会会長
榊山 弘昭



全国の同窓生の皆様におかれましては、それぞれの地でご活躍のことと存じます。母校支援や各支部活動につきまして、引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

松蔭会入会式・卒業式・入学式などの学校行事に参加するたびに、生徒たちのさわやかな態度とあいさつに感銘を受けており、子供たちには、それぞれ目標へ向けて頑張ってもらいたいと思っています。

さて、令和7年度がスタートしたところでありますが、気になることは、生徒数の減で、志布志高校への入学生が、昨年度68人、本年度71人と、2年連続で2クラスとなっている状況です。

そこで、学校・松蔭会・PTAが一緒になって、「魅力ある学校へ向けて」をテーマにして、生徒確保のための検討委員会を継続して開催しています。

現状の分析としましては、地域全体の人口減少による対象となる生徒数の減や隣接する私立高校への移行流出も要因のひとつであるようです。

会議の参加者からは、基本となる学力向上に、これまで以上に力を入れて欲しいとの意見や通学バス助成継続の要望もありました。

そして、以前あった英語科コースや健康スポーツ学科などの専門コースの創設、市外からのための寄宿舎設置、社会人を受け入れる聴講制度の提案など各アイデアも出されました。

現在の課題・要望について、PTA 世帯等にアンケート調査を実施したら?との意見もありましたので、今後検討を進めてまいります。

また、学校の魅力アップに向けては、「今できることを積極的に実施していこう」として、生徒会と一緒に「ありがとう運動」を推進していきたいと思っています。

これは、家族や友人、自然や社会に対して、感謝の気持ちを大事にして、「ありがとうの言葉」を口に出して行こうというものであります。これから、学校・松蔭会・PTA 関係団体とも連携して、学校や家庭で、毎日「ありがとう!」の声を発していく取り組みを進めていきます。

6月に開催される高校文化祭においても、松蔭会としてバザー出店して、生徒たちとふれあっていこうとも考えています。

今後も、松蔭会としてできる活動を進めてまいりますので、会員の皆様のご意見もぜひお聞かせください。



志布志高校の進路実績



令和7年3月

国公立
大学

20

名合格

私立
大学

94

名合格

公立短大7名 私立短大1名 専門学校20名 就職5名

合格した主な大学等

※のべ合格者数。大学合格者数には過年度卒業生が含まれています

【国立大学】

熊本大学	(工, 土木建築)	1名
佐賀大学	(経済, 経済)	1名
宮崎大学	(工, 工学)	2名
宮崎大学	(教育, 学校教育)	2名
鹿児島大学	(医, 保健)	1名
鹿児島大学	(理, 数理情報)	1名
鹿児島大学	(工, 先進工学)	1名
鹿児島大学	(法文, 人文)	2名

【公立大学】

山口県立大学(社会福祉)	1名
下関市立大学(看護)	1名
長崎県立大学(国際社会)	1名
宮崎公立大学(国際文化)	1名
名桜大学(看護)	1名
名桜大学(健康情報)	1名
名桜大学(国際文化)	2名
名桜大学(国際観光産業)	1名

【私立大学】

関西大学(社会)	
近畿大学(産業, 建築, 工)	
西南学院大学(経済, 商, 外国)	
福岡大学(商, 工, 経済)	
福岡工業大学(電気, 電子)	
久留米大学(心理, 経済)	
鹿児島純心大学(教育, 看護)	
崇城大学(薬, 芸術)	
鹿児島国際大学(看護, 経済, 児童)	
志学館大学(心理, 人間, 法)	
第一工科大学(情報, 建築, 機械)	

【短期大学】

鹿児島県立短期大学	
大分県立芸術文化短期大学	



1人ひとりに
まっすぐ向き合う

未来につながる
ひとつ上の進路指導

伝統が育てる
確かな力

【専門学校】

都城医療センター附属看護学校
鹿屋市立鹿屋看護専門学校, 鹿児島医療技術専門学校

【就職】

鹿児島県警, 志布志市役所, 自衛隊(一般曹候補生)

熊本大学工学部土木建築学科

藤田 悠真さん (志布志中学校出身)

志布志高校入学当初から自分が将来やりたいことがある程度決まっていたため、それを実現するためにどういった進路を辿って行けばよいのか先生方と相談を重ね、無事合格を掴み取ることができました。志布志高校の先生方は勉強はもちろん、部活や行事など自分たちが熱意を持って取り組んでいることに対してそれ以上の熱量で応えてくれます。そのため、分からない問題や将来の進路に対する不安にも丁寧にに対応して下さるとも頼りになる存在です。

宮崎公立大学人文学部国際文化学科

前田 実莉さん (串良中学校出身)

進路に関しては、先生と一緒に計画を立ててくださったことはとても大きな支えになりました。志布志高校でたくさん指導していただき、応援してくださった先生方には感謝してもしきれません。また、受験に際しては丁寧なご指導により英語や小論文を楽しみながら学習することができました。登校するたびたくさんの先生方が前向きな言葉をかけてくださり、自信ができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

福岡看護大学看護科

外牧 心雛さん (志布志中学校出身)

志布志高校のいいところは、分からない問題などがあった時には放課後に友人と教えあったり先生に聞きに行ったりして丁寧に教えてもらえる環境がとても整っていることです。授業もクラスメイトと協働的に学ぶ機会が多く、楽しく授業を受けることができます。また学校行事もクラスや学年が団結して先生方とも楽しく行事に参加できます。皆さんも進路実現のために志布志高校で充実した高校生活を送ってください。